

公共交通の利用圏域

- 堺市全体では、駅やバス停を利用しやすい地域※に、市内人口の約94%が居住しており、市民の移動手段は一定確保されていますが、郊外部や丘陵部に利用しにくい地域（公共交通空白地域）が存在しています。
- 美原区でも、利用しやすい地域※の人口の割合は90%以上となっています。
- 美原区では、区内に鉄道駅がないものの路線バスが比較的充実していることにより、区域の大部分が駅やバスの利用圏内に含まれていることとなります。

※「駅やバス停を利用しやすい地域」とは、駅から半径800m、バス停から半径300mの円内に含まれる地域としています。

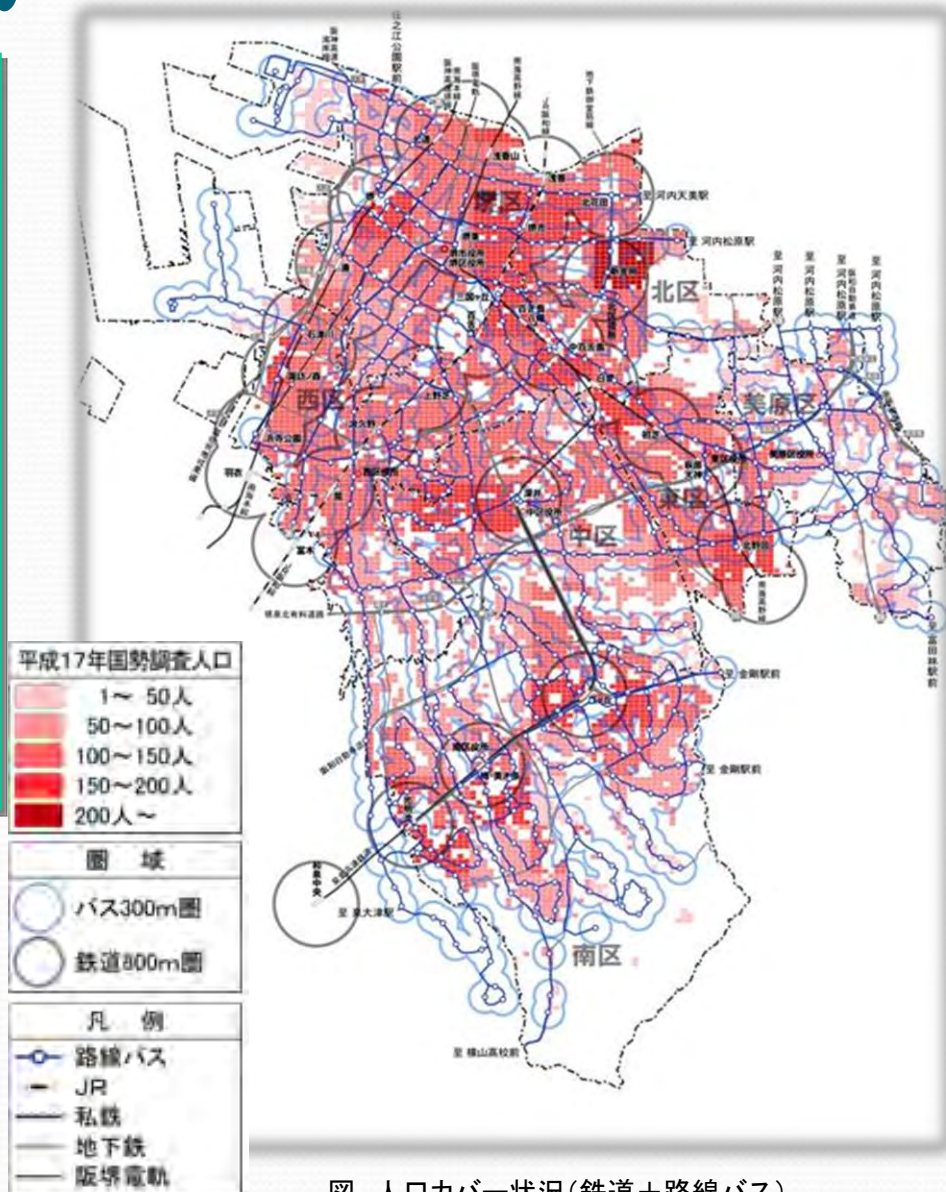


図. 人口カバー状況(鉄道+路線バス)

路線バス網の現状

- バス利用者は減少傾向にあり、南海バスの利用者は20年間で約46%減少しています。
- 公共交通利用圏の中でも、利用状況(需要)により、路線バスの運行本数は差があります。

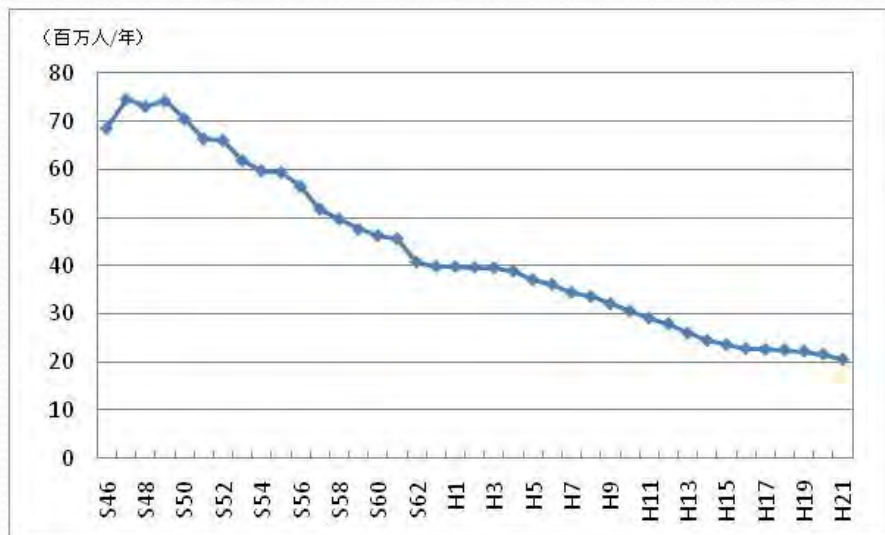


図. 南海バスの年間乗車人員の推移



図. 路線バスの運行本数(平日)

美原区における路線バス網の現状

- 美原区内は南海バスと近鉄バスが運行しています。
- 美原区内に鉄道駅がなく、周辺地域の複数の駅へのバス路線があります。
 - ・南海高野線 初芝駅・北野田駅・萩原天神駅(東区役所前)
 - ・地下鉄御堂筋線 新金岡駅・なかもず駅
 - ・近鉄南大阪線 河内松原駅・恵我之荘駅
 - ・近鉄長野線 喜志駅・富田林駅
- 美原区では、区内を網羅的にバス路線が運行しており、各地域と周辺駅とを結ぶバス路線が充実しています。

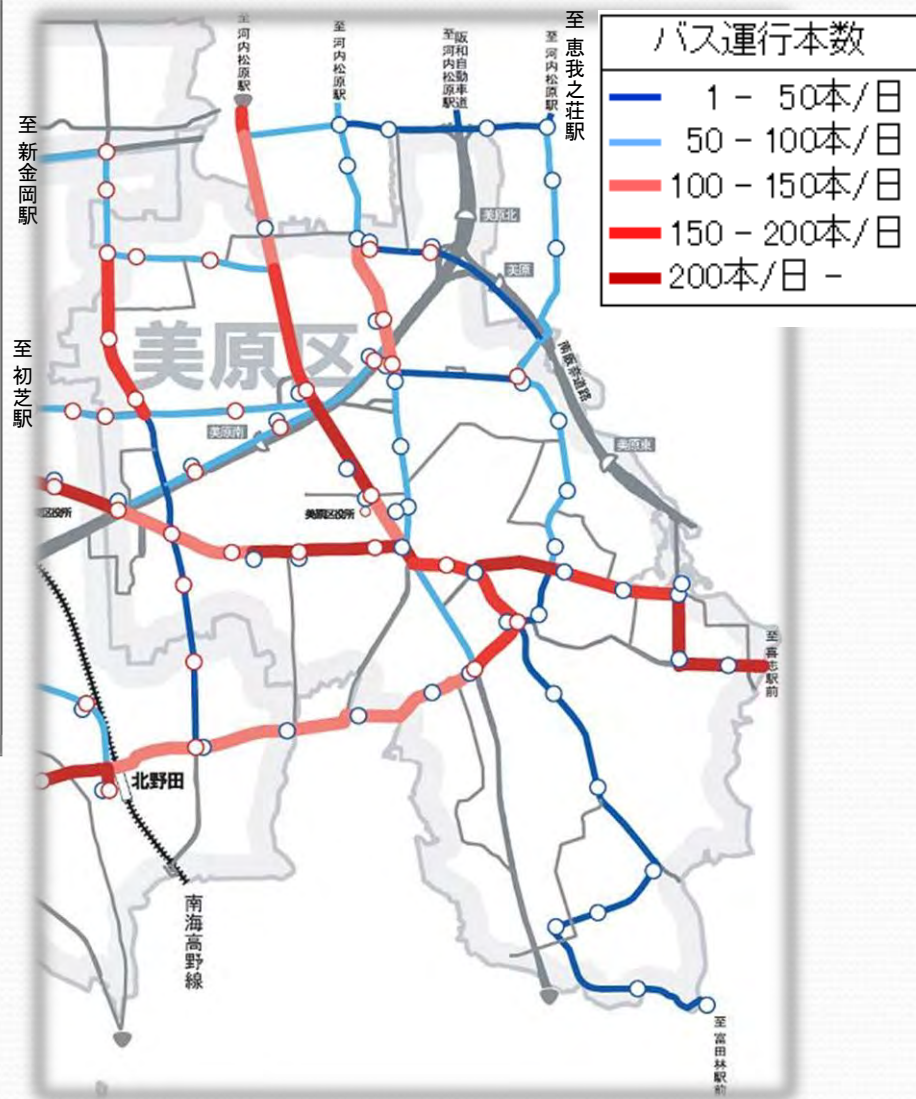


図. 美原区内路線バスの運行本数(平日)